

2. 市民等の移動実態及びニーズ把握

2-2 公共交通利用者（路線バス利用者）アンケート調査（概要）

2-2-1 調査目的・調査概要

(1) 調査目的

本市の路線バスの利用状況や路線バス利用時に困っていること等を把握し、計画づくりの検討に役立てることを目的として、バス利用者アンケート調査を実施した。

(2) 調査概要

バス利用者アンケートの調査概要は以下の通りである。

表 2-1 調査概要

調査期間	配布：平成 29 年 7 月 19 日（水）・7 月 23 日（日） 締切：平成 29 年 8 月 10 日（木）
調査対象者	前橋駅、中央前橋駅、新前橋駅の路線バス利用者
配布数	7 月 19 日（水）905 枚（朝 539 枚、昼 119 枚、夕 247 枚） 7 月 23 日（日）516 枚（朝 227 枚、昼 118 枚、夕 171 枚） 合計：1,421 枚
回収数 （8 月 28 日時点）	【年齢】 15～64 歳：340 人、65 歳以上：85 人、 年齢無回答：4 人 【時間帯】 ＊平日朝・夕：244 人（回収率 31.0%）、 ＊平日昼・休日：185 人（回収率 29.1%） 合計：429 人（回収率 30.2%）
調査方法	直接配布・郵送回収
調査内容	個人属性、路線バス利用実態、路線バス利用時に困っていること

※集計に際して、平日朝・夕のデータを「ピーク」、平日昼・休日のデータを「オフピーク」と分類する。

郵便はがき

3 7 1 8 7 9 0

料金受取人払郵便

前橋中央局
承認
0000

差出有効期間
平成29年12月
15日まで
(切手不要)

前橋市大手町二丁目12番1号

前橋市 政策部 交通政策課 行



問1. あなたご自身のことについてお答えください。

性別	①男性 ②女性	年齢	()歳
職業	①会社員 ②公務員 ③団体職員 ④自営業 ⑤主婦・主夫 ⑥学生・生徒 ⑦無職 ⑧その他		
住所 (町名まで)	()都・道 ()市・区 ()町		
通勤・ 通学先	①市内:前橋市()町 ②市外:()都・道 ()市・区 ③なし		
世帯の 人数	14歳以下()人 15歳~64歳()人 65歳以上()人		※回答者ご本人を含む
自動車 運転免許	①有り ②無し	世帯の 自動車台数	()台

裏面もお答えください。

図 2-1 調査票 (表)

問2. 本日利用する路線バスについてお答えください。

乗降するバス停	①乗車バス停(名称)
	②降車バス停(名称)
利用目的	①通勤 ②通学 ③趣味・娯楽・社交
	④買物 ⑤通院 ⑥その他()
目的地	住所・施設名等
この路線バスを利用する頻度	①ほぼ毎日 ②週4～5回 ③週2～3回
	④週1回 ⑤月1～2回 ⑥数ヶ月に1回 ⑦雨の日だけ

問3. 路線バスをご利用の際に、あなたが困っていることを選択し、該当箇所に○をおつけください。(複数選択可)

※「その他」を選択された場合は具体的にお答えください。
 ※「困っていること」は依頼状の裏をご参照ください。

1.バスを利用しようと思った時	① ② ③ ④ ⑤
	⑥ その他()
2.バスを待っている時	① ② ③ ④ ⑤
	⑥ その他()
3.バスに乗る時	① ② ③
	④ その他()
4.バスに乗車中	① ② ③ ④ ⑤
	⑥ その他()
5.バスを降りる時	① ② ③ ④
	⑤ その他()

図 2-2 調査票 (裏)

問3. 路線バスをご利用の際に、あなたが困っていることを選択し、はがき裏面の「問3」の該当箇所に○をおつけください。(複数回答可)
「その他」を選択された場合は、具体的に困ったことをご記入ください。

1. バスを利用しようと思った時

- ① どのバスを利用すればいいか分からない
- ② どこにバス停があるか分からない
- ③ バス停が自宅から遠い
- ④ 使いたい時間にバスが運行していない
- ⑤ 電車やバスとの乗り継ぎが不便
- ⑥ その他

2. バスを待っている時

- ① 待ち時間が長い
- ② バスが遅れてくる
- ③ バスがいつ来るか分からない
- ④ 時刻表・路線図が分かりにくい
- ⑤ ベンチ・屋根がない
- ⑥ その他

3. バスに乗る時

- ① 乗りたいバスが分からない
- ② バスの入口の段差
- ③ Suica等のICカードが使えなかった
- ④ その他

4. バスに乗車中

- ① バス車内の段差
- ② 現在位置が分からない
- ③ 行先にいつ到着するか分からない
- ④ 車内の放送が聞き取りにくい
- ⑤ 運転手の対応が不親切だった
- ⑥ その他

5. バスを降りる時

- ① 運賃が分かりにくい
- ② Suica等のICカードが使えなかった
- ③ バスの出口の段差
- ④ バス停と目的地が遠い
- ⑤ その他

図 2-3 問3 困っていることを選択肢 (依頼文裏面)

2-2-2 公共交通利用者アンケートの結果

(1) 回答者の属性

- 回答者の属性は、女性が56%、男性が44%で、64歳以下が79%、65歳以上が20%となっている。職業は主に、会社員（25%）、学生・生徒（19%）、公務員（14%）、主婦・主夫（14%）であり、通勤・通学先は、市内（54%）、市外（19%）となっている。

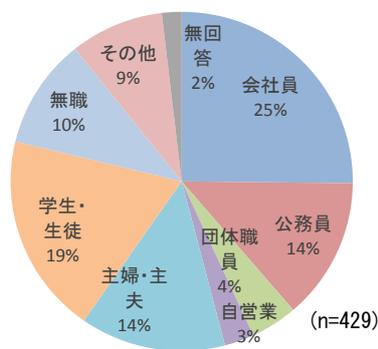


図 2-4 職業

(2) バスの利用状況

- 64歳以下のピークのバス利用者の回答が多かった。

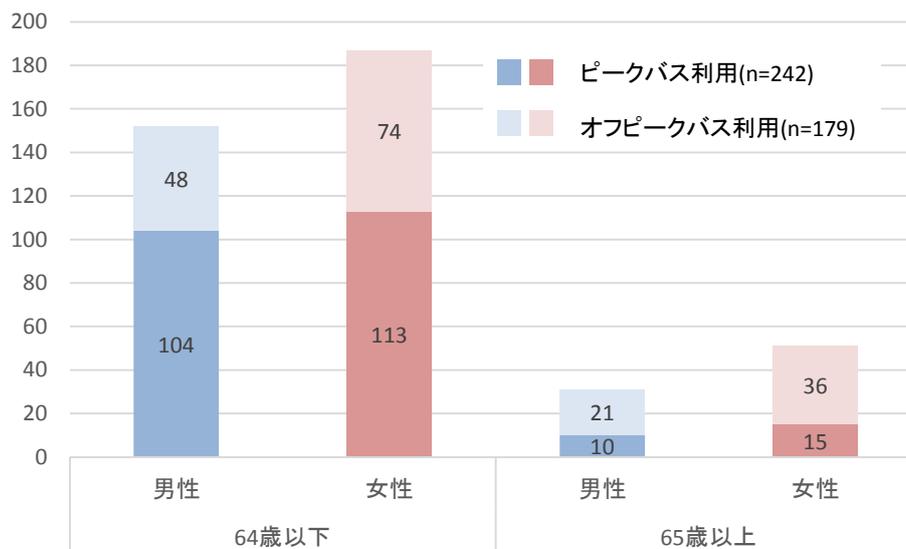
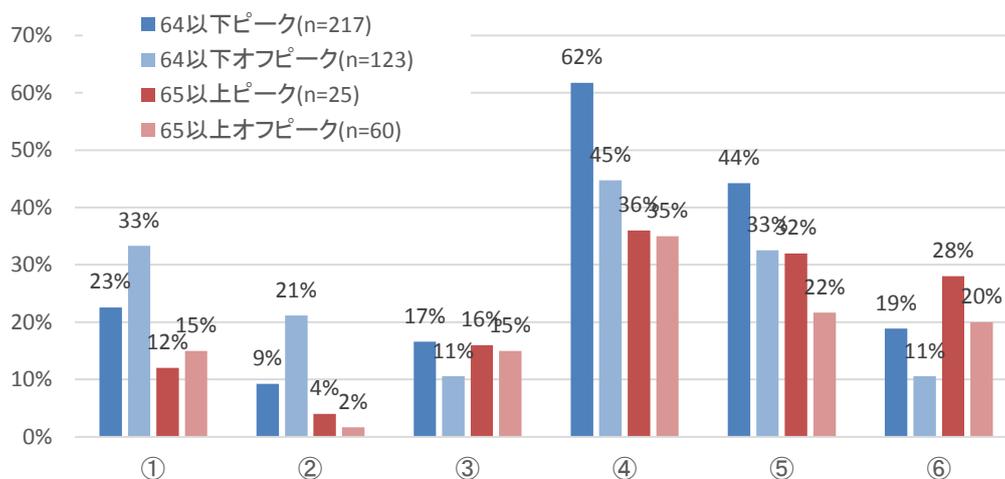


図 2-5 性別・年齢別のバス利用状況

(3) 路線バス利用時に困っていること

1) バスを利用しようと思った時

- バスを利用しようと思った時に最も困っていることは「使いたい時間にバスが運行していない」、「電車やバスとの乗り継ぎが不便」といったバスのサービスに関する回答が多い。



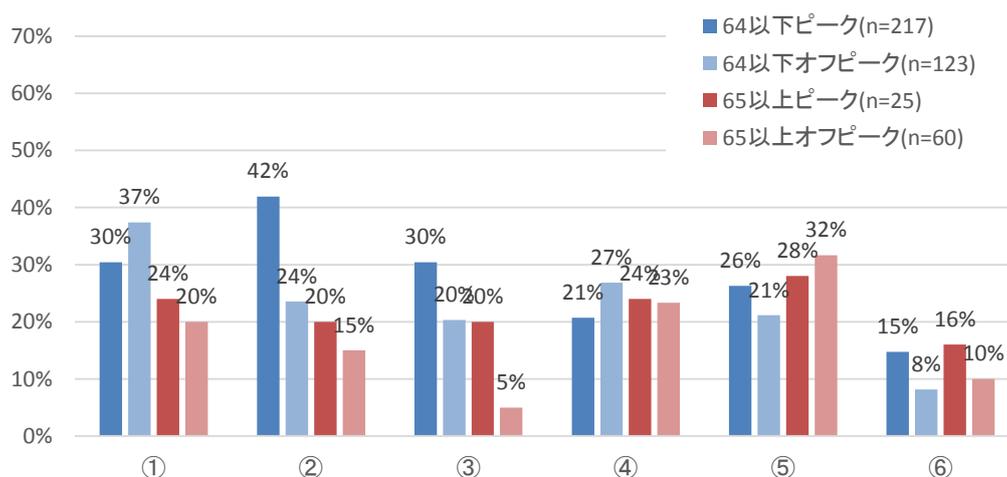
①	どのバスを利用すればいいかわからない	②	どこにバス停があるかわからない
③	バス停が自宅から遠い	④	使いたい時間にバスが運行していない
⑤	電車やバスとの乗り継ぎが不便	⑥	その他

※ピーク：平日朝夕、オフピーク：平日昼・休日

図 2-6 バスを利用しようと思った時に困っていること
(年齢・ピーク・オフピーク別)

2) バスを待っている時

- バスを待っている時に最も困っていることは「待ち時間が長い」、「バスが遅れてくる」「バスがいつ来るか分からない」といったバスの運行頻度やバスの定時性に関する回答が多く、特に通勤・通学目的の利用者が集中するピークのバス利用者からの回答が多い。



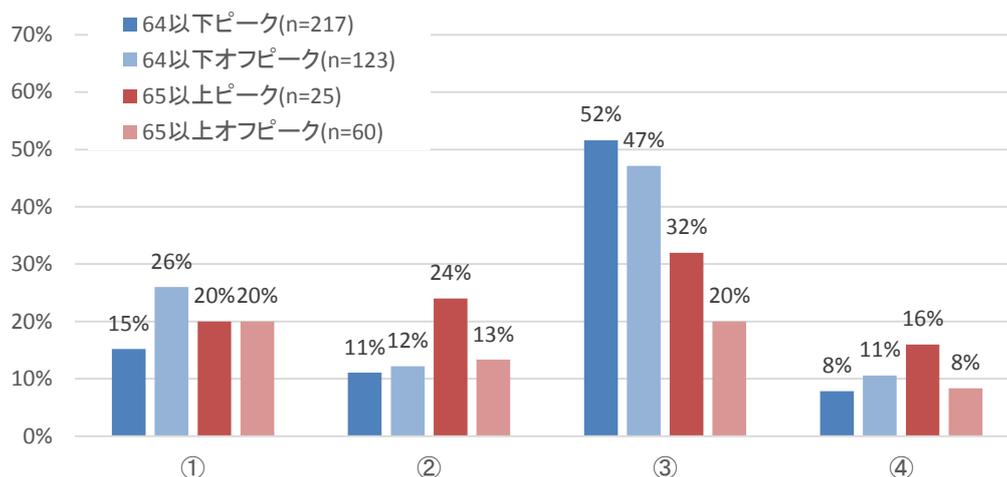
①	待ち時間が長い	②	バスが遅れてくる
③	バスがいつ来るか分からない	④	時刻表・路線図が分かりにくい
⑤	ベンチ・屋根がない	⑥	その他

※ピーク：平日朝夕、オフピーク：平日昼・休日

図 2-7 バスを待っている時に困っていること
(年齢・ピーク・オフピーク別)

3) バスに乗る時

- バスに乗る時に最も困っていることは「Suica 等の IC カードが使えなかった」といった 支払方法に関する回答が多い。



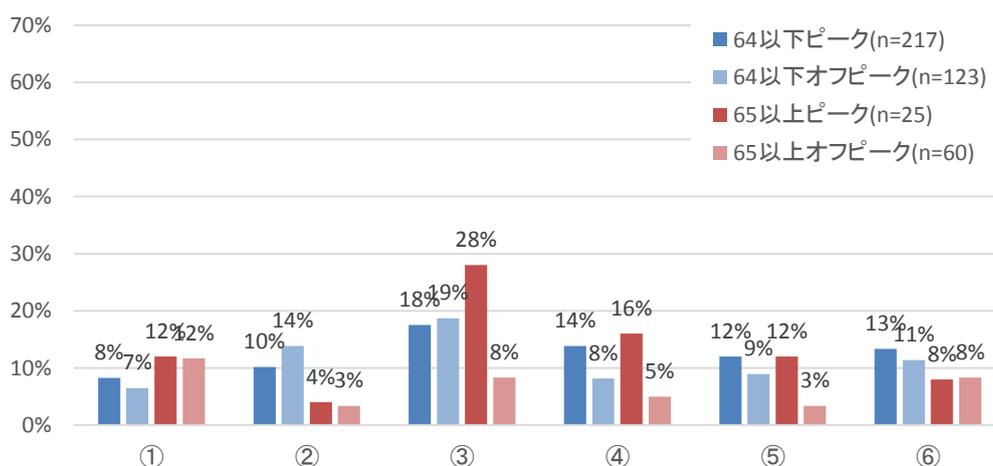
①	乗りたいバスが分からない	②	バスの入口の段差
③	Suica 等の IC カードが使えなかった	④	その他

※ピーク：平日朝夕、オフピーク：平日昼・休日

図 2-8 バスに乗る時に困っていること
(年齢・ピーク・オフピーク別)

4) バスに乗車中

- バスに乗車中に最も困っていることは「行先にいつ到着するか分からない」というバスの定時性に関する回答が多い。
- 自由記述では、「バス運転手の運転が荒い」、「車内放送が聞き取りづらい」などのバスドライバーのサービスに対する意見が多数みられる。



①	バス車内の段差	②	現在位置が分からない
③	行先にいつ到着するか分からない	④	車内の放送が聞き取りにくい
⑤	運転手の対応が不親切だった	⑥	その他

※ピーク：平日朝夕、オフピーク：平日昼・休日

図 2-9 バスに乗車中に困っていること
(年齢・ピーク・オフピーク別)

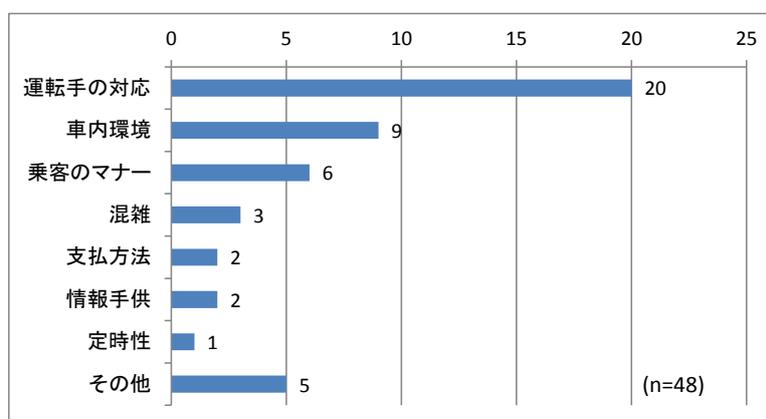
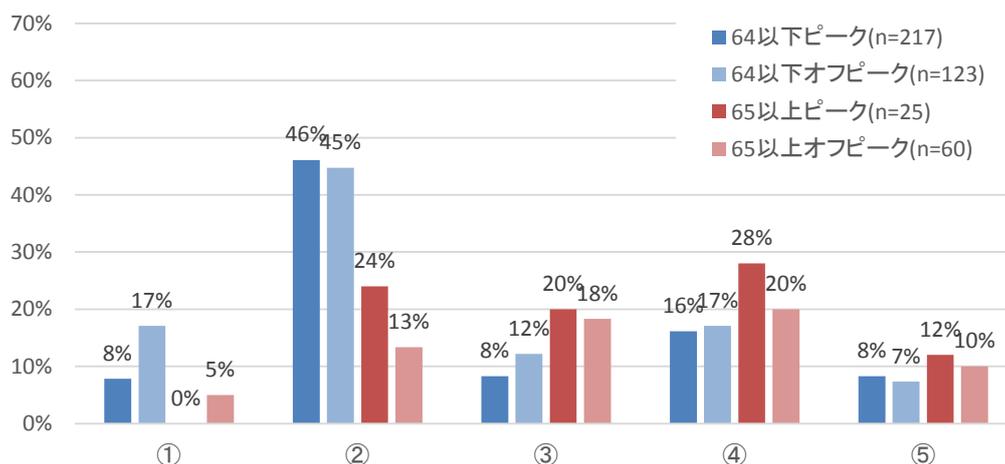


図 2-10 ⑥その他の自由意見分類

5) バスを降りる時

- バスを降りる時に最も困っていることは「Suica 等の IC カードが使えなかった」といった支払方法に関する回答が多い。



①	運賃が分かりにくい	②	Suica 等の IC カードが使えなかった
③	バスの出口の段差	④	バス停と目的地が遠い
⑤	その他		

※ピーク：平日朝夕、オフピーク：平日昼・休日

図 2-11 バスを降りる時に困っていること
(年齢・ピーク・オフピーク別)

(4) 公共交通利用者アンケート結果まとめ

- バスを利用しようと思った時に最も困っていることは「使いたい時間にバスが運行していない」、「電車やバスとの乗り継ぎが不便」といったバスのサービスに関する回答が多い。
- バスを待っている時に最も困っていることは「待ち時間が長い」、「バスが遅れてくる」「バスがいつ来るか分からない」といったバスの運行頻度やバスの定時性に関する回答が多く、特に通勤・通学目的の利用者が集中するピークのバス利用者からの回答が多い。
- バスに乗る時と降りる時に最も困っていることは「Suica 等の IC カードが使えなかった」といった支払方法に関する回答が多い。
- バスに乗車中に最も困っていることは「行先にいつ到着するか分からない」というバスの定時性に関する回答が多い。
- 自由記述では、「バス運転手の運転が荒い」、「車内放送が聞き取りづらい」などのバスドライバーのサービスに対する意見が多数みられる。

⇒公共交通の利用者の意見より、通勤・通学などに利用されている都心部のバスの運行頻度や運行時間帯の見直し、乗り継ぎ地点における結節強化、バスの定時性の確保、交通系 IC カードの導入、バリアフリー化、バスドライバーのサービス向上に関する施策を重点的に検討する必要がある。